



☆おさごえ民家園・中消防署（社会科）【11月7日（火）】

社会科の学習でおさごえ民家園・中消防署へ出かけました。

おさごえ民家園では、「昔の家のつくり」「昔の暮らし」「昔の道具体験」の3つのコースに分かれてお話を聞いたり、体験をしたりしました。昔はどの家でも馬を飼っていたことや、囲炉裏の役割について教えてもらったときには、「なるほど!」「昔の人って頭がいいな。よく考えているんだな。」と感心していました。また、石臼で大豆の粉をひく体験をしたときには、「重たいな。」「いいにおいがする!」「楽しいけれど、大変。」と昔の人の知恵に驚き、今の暮らしとの違いを感じていました。

囲炉裏には、明かり、あたたかさ、虫よけなどたくさんの役割があるんだね。



ござぼうしをかぶってみたよ!

中消防署では、救助工作車や化学車、救急車について詳しく見学させていただきました。たくさんの道具が入っていて、子供たちは興味津々で質問をしていました。見学の途中で、出動の要請の無線が入り、素早く出動する消防士さんの姿に、「カッコいい!」「本当に素早く動いていてすごい!」と、自分たちの暮らしを守ってくれている様子に感動していました。



エンジンチェーンソーや、空気ジャッキ! すごい道具がたくさんあるね。